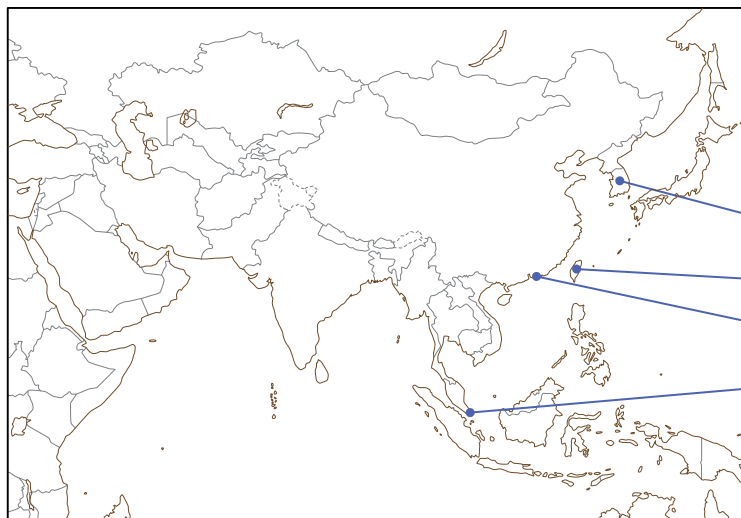


アジア NIES

第二次世界大戦後、アジアの中でも^{かんこく}韓国、^{たいわん}シンガポール、^{たいわん}台湾、^{ニーズ}ホンコンは工業化に取り組み急速な発展をした。これら4つの国や地域をアジア NIES(新興工業経済地域)という。



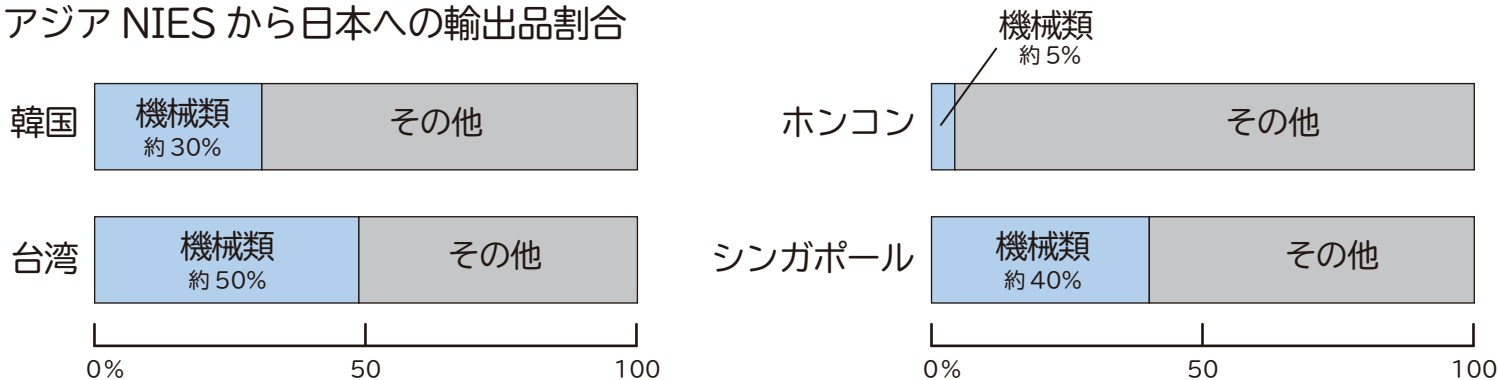
アジア NIES (新興工業経済地域)

- 韓国
- 台湾
- ホンコン
- シンガポール

アジア NIES の産業

アジア NIES は機械類の輸出品が比較的多い産業となっている。韓国や台湾では近年、半導体などのハイテク産業が発展している。

アジア NIES から日本への輸出品割合



アジア NIES の都市

アジア NIES の都市では、人口集中により住宅が不足し、土地の値段が上昇している。特にホンコン、シンガポール、ソウル(韓国の首都)では多くの高層ビルが立ち並んでいる。そのため郊外にニュータウンを開発し、郊外と中心部を鉄道が結んでいる。